

SS2010 WG4

ソフトウェア進化 (Software Maintenance and Evolution)

ポジション・ペーパー

アイエックス・ナレッジ(株)

田中 一夫

1

ソフトウェア進化の為に何をしたいか

- ソフトウェア進化もプロセス改善も一緒？
- 色々な観点があるが
 - 大企業と中小企業と零細企業
 - 発注側と受注側
 - SEPG・SQA側と開発・保守側
- 上記の赤丸側での行動を行いたい
- 具体的には、赤丸側は効率的(資本主義ではない)な進化の方法を知らない・・・前提
- 環境によって、効率的な方法は色々あるが、以下の手順で知識獲得できるようにしたい

2

具体策

- 自分自身でセルフチェック
 - 参考: ワークルールチェッカー
<http://www.work-check.jp/>
 - 上記にて、自分自身の環境・体質等を知り
 - 具体的な、事例を紹介される
- この一連の流れが必要ではないだろうか？
- 体質改善→技術習得→改善
 - 体質改善: 企業文化に近いチーム文化を改革
 - 技術習得: 改善に必要な各種知識・技能の習得
 - 改善: 職場・環境にマッチした改善案の実施
- こんなシステムができれば良いな

3

4